



3 22

JA計根別女性部
第50回通常総会

3 13

酪農ヘルパー利用組合
酪農ヘルパー勉強会



3 1

第9回
ステップアップ講座



役員改選!! 女性部三役留任!!



議長を務めた高橋良子さん（大成）：左



参加者全員による綱領斉唱

JA計根別女性部 第50回通常総会

部員それぞれが消費拡大と 経営参画を目指して

三月二十二日、女性部では第五十一回通常総会を農協第二、三会議室にて盛大に開いた。

総会には、部員四十三名が出席。

西丸部長から「昨年は、設立五十周年を迎え、記念事業など皆様のご協力により無事終了することが出来ました。新年度も厳しい酪農情勢が続きますが、部員それぞれの力とアイディアを活かして事業に取り組んでいきたい」との挨拶で開会された。

来賓を代表して瀬瀬組合長から「今後は、部員の皆様もクミカンの流れを理解され、女性も経営マネージメントに参画して欲しい」と女性も経営者として位置付けされることを期待する挨拶となった。その後、普及センター松田所長、地区女性協水沼会長、青年部穴戸部長から挨拶を頂いた。

議事に移ると、女性部長からの推薦により高橋良子さん（大成）が議長を務め、事業報告や計画などスムーズな議事進行がなされた。

平成十九年度の事業計画では、部員のニーズに応えた魅力溢れる活動を展開し、自発的で目的意識をもった事業（三層活動、消費拡大、酪農経営のパートナー）が目標として掲げられ、女性部全会一致で承認され

た。また、役員改選に移ると西塚陽子さん（上標津）が選考委員長を務め、次の役員が選出された。

（女性部新三役）

部長 西丸アヤ子（上標津）再
副部長 中垣 直美（本別）再
" 渡辺 広美（大成）再
監事 株田 敏子（養老牛）再
" 渡辺 初美（計根別）再
" 長谷川希美（西竹）再

総会終了後は、農協の各部長を招いて懇談会が開かれ、農協事業に対する意見交換が行われた。出席者からは「ミルクの値上がりはどうしてですか?」「3-A-DAY運動で家庭を訪問して推進しては?」など事業に対する積極的な意見が交わされる有意義な懇談会となった。



記念誌完成!! タイトル「ぬくもり、は」山口節子さん（西竹）自筆



記念誌では、全支部を紹介するなど内容も充実!!



懇談会では部員からさまざまな意見が出された



懇談会で事業説明をする佐々木部長

第五十一回 JA根室地区女性協議会総会



三月二十六日、根室農業会館にて第五十一回通常総会が行われました。

総会は、水沼会長から「今日の総会を節目に新しい一歩となる事を期待します」との挨拶で開会された。来賓挨拶では、根室管内農協組合長会を代表して高橋副会長から「今年も厳しい一年になると思うが、厳しいだけにとらわれず、女性の笑顔で家の中を明るくして欲しい」と話された。

議事に移ると平成十八年度事業報告並びに収支決算、平成

十九年度事業計画並びに収支予算（案）の設定、平成十九年度会費の賦課徴収方法（案）が満場一致にて承認された。

また、役員改選では計根別地区の水沼和子（大成）さんが会長、西丸アヤ子（上標津）さんが監事にそれぞれ再選となりました。

【役員改選】

会長 水沼 和子（計根別）
副会長 長正路八世榮（中標津）
副会長 中岡 ちよの（別 海）
監事 西丸 アヤ子（計根別）
監事 青野 美幸（中春別）



地区女性協総会に参加する三役

えふがパン作りにチャレンジ

えふ・すういーるパン作り講習会

三月二十日、えふ・すういーるでは、JA中標津クレエにてパン作り講習会を開いた。

この日は、河合会長他三名が出席。JA中標津の橋詰（職員）さんを講師としてパン作りにチャレンジ。前日から講師の橋詰さんと竹村さんで下準備を行い、四種類（アンパン、メロンパン、ソーセージパン、バターシュガーパン）のパンが用意された。

えふの会員には、パン作りを経験している人や趣味でお菓子作りをしている人もいたため、生地を伸ばして空気を抜く作業や発酵さ



パンづくりに真剣に取り組む、えふ・すういーるのメンバー



パンの出来上がりがとっても楽しみです!!

せるために生地を丸める作業など手早く作業が進められた。

生地が完成するとあんこを包みこんだり、メロン味の生地をかぶせたり、ソーセージを巻いたりなどの作業に追われた。

その後の休憩時間では、会話を楽しみ、でも作業をする手は休めず、手際良く作業を進め、予定していた時間よりも少し早くパンを焼き上げた。自分たちで作ったパンをそれぞれが持ち帰り、美味しく焼き上げたパンを家族全員で楽しめたことと思います。

THE FRIEND CONNECTION

東 森 優 (大成支部)

S47.7.18生 34歳

Q1. あなたの趣味は？

A1. 映画鑑賞

Q2. あなたの特技は何ですか？

A2. □ールを高く積み上げる事

Q3. 好みの女性は？有名人では？

A3. 常盤貴子

Q4. 将来の目標は？

A4. ゆとりを持つこと

Q5. あなたの夢は何ですか？

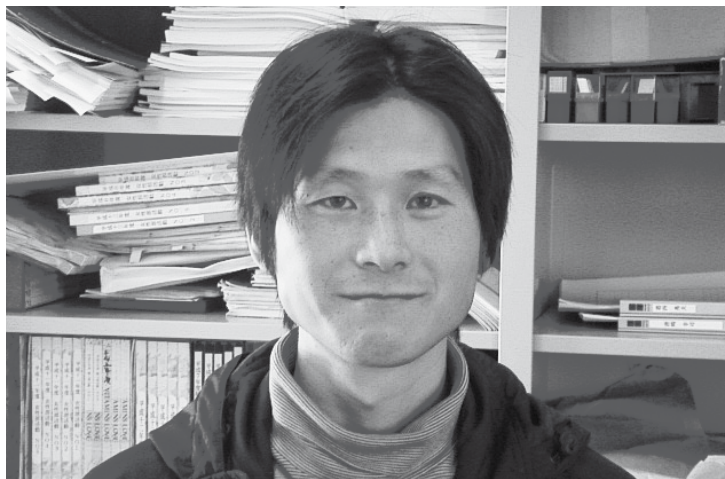
A5. 牛舎を建てること

Q6. 友達を紹介してください

A6. 岡崎知暢くんです。

Q7. なぜ岡崎くんを選んだのですか？

A7. 同級生だから



白黒通信

計根別乳牛改良連合会

乳牛改良講習会



計根別農協乳牛改良連合会では、本年度最後の事業として三月五日J A計根別二階和室にて乳牛改良講習会を開いた。

講習会には、会員二十二名が参加。講師に（株）野澤組藤沼巧氏を招き、北米を中心とした牧場の映像をスクリーンに映し、その牧場や種雄牛についての詳細説明がなされた。

ここで学んだことは、現在日本でも使用されている種雄牛の娘が数多く繋がれていることを知り、さらには、著名な牧場の牛群を数多く拝見することが出来たことにあります。今後は、参加した会員が本講習会を機会に更なる乳牛改良熱が高まることを期待します。

【牧場紹介と娘牛の種雄牛名】

(カナダ)

ジレット牧場

セカンドカット、セカンドハンド、

セカンドウウエンディ他

デラック牧場

ミルクスター、ストーマチック、

セブテンバー、ゴールドウイン他

コムスター牧場

ロータミー、タイタニック、フリ

ーランス他

カローナ牧場

エルヒーローズ、ストーマチック

他

(アメリカ)

クレセントミード牧場

モーター、フォービデン、イン

テグリティ他

ラッキーホルスタイン牧場

アドベントRED、ブリッツ、ア

ウトサイド他

バーニングエーカー牧場

ハイメトロ、ダーハム、ブリッツ

他



講師：(株)野澤組 藤沼氏

計画的な個体販売で 新たな経営戦略を学んだ講習会

第九回ステップアップ講座

このたびのステップ講座は、乳牛改良と和牛の考え方を学ぶことを目的に、三月一日農協和室にて第九回ステップアップ講座を開いた。

この日は、受講生二十四名が出席。酪農課金野係長、深見係を講師に講習会が進められた。

まず、乳牛改良では、その意義と目的が説明され、改良の裏



乳牛改良に真剣な眼差しで取り組む受講生



講師を務めた酪農課 深見 係

付けとなる適切な情報源や種雄牛の選択方法が話された。和牛においては「黒毛授精卵・F1活用について」と題して、乳牛の適正保有頭数と個体販売の有利性を活かした経営改善方策が提案された。特に、受講生自らが経営に対する現状把握と今後の戦略を考えさせられることとなり、農業所得の確保に向けて酪農経営を今一度見直すきっかけとなり、経営に対する意識改革につながる事が期待されます。

ステップアップ講座

育成管理の重要性を学ぶ受講生

第十回ステップアップ講座

計根別農協営農課では、哺育・育成管理技術の向上を目的として三月十五日農協第二会議室にて第十回酪農ステップアップ講座を開いた。

この日は、受講生二十六名が出席。講師にはホクレン尾形係長を招き「丈夫で長持ちする初産牛を作るために」と題して、初乳の給与や離乳後の管理を中心に二時間の講義を行った。



育成技術を学ぶ受講生!! 本講習会には26名が出席



哺育～育成までのノウハウを説明するホクレン尾形氏

初乳の給与では、哺育の考え方を学び、給与のタイミング、品質、給与量など適正な管理内容が理解されたと思います。また、離乳後の飼養管理では、離乳後の移行期における課題や発育ステージ毎の注意点が整理され、さらには、育成牛のグループ分けと施設の重要性が話され、有意義な講習会となった。

その後、受講生は本年より毎月実施しているクミカン取引内容と収支見通しを確認した。

酪農家の基本と計画性を持った酪農経営を学ぶ研修会

平成18年度検定員中央研修会



全道各地から関係者が大集合!!

計根別乳牛検定組合では、検定員の酪農知識向上と事業の健全な推進運営を図ることを目的として、二月二十八日北海道厚生年金会館にて開かれた平成十八年度検定員中央研修会に参加した。

研修会には、役員、検定員の八名が出席。この日は土幌町酪農家鈴木洋一氏、北大名誉教授仁木良哉氏、FANTA SIA 社長水澤桂寿子氏三名の講演が行われた。

特に、鈴木氏の講演会では酪農家として自らが取り組んだ経営事例が話され、そのなかで「経営者の基本は①早起き②綺麗好き③金銭感覚、誰にでも出来ることをやり続けることが大切。また、幅広い情報収集力、果敢な行動力、先見性に富んだ計画力が重要」と力説していた。この講演内容は各関係誌でも大きく取り上げられ、農業関係者の間でも話題を集める貴重な研修会となった。



研修会に参加した役員と検定員。経営者の基本を学び充実した研修会でした

生産者との信頼関係構築に向けて 技術と知識を高めた勉強会

計根別農協酪農ヘルパー利用組合



ヘルパー・実習生など30名が技術と知識を高めた勉強会

計根別農協酪農ヘルパー利用組合では、ヘルパー要員の技術向上と搾乳衛生や防疫に対する知識向上を目的として、三月十三日農協第二会議室にて酪農ヘルパー勉強会を開いた。

勉強会には、(有)ファム・エイ、道東ヘルパーネットワークサービス、実習生など三十名が出席。講師には、農協営農課高橋課長を招き、搾乳作業のポイント、農場への出入りにおける防疫上の観点、ポジティブリスト制度などを学ぶこととなった。参加者は、搾乳作業の基本を再認識され、防疫面においても長靴洗浄や車両洗浄の徹底により「病原菌を持ち込まない、持ち出さない」を意識した行動が呼び掛けられた。

最後は、農協と利用組合から生産者との信頼関係構築に向けて、ヘルパー作業等には細心の注意を払い取り組んで欲しいとの内容が伝えられ閉会となった。



出席者から積極的な質疑もあり
有意義な勉強会となった



酪農家による 消費者交流活動の留意点

全国的なグリーン・ツーリズムの盛り上がりに伴い、根室管内でもいろいろな取り組みを志向する酪農家が増えてきました。また、牛乳の消費低迷と生乳計画生産により、消費者交流による酪農のPRや牛乳・乳製品の消費拡大の取り組みも急激に増えています。

一方、消費者の食に対する「安全・安心」へのニーズは依然として高い状況です。製品そのものだけではなく、生産・流通・販売の過程における品質管理に対しても高いレベルが要求されています。生産者と消費者が直接に接する場面で「万が一の事故」があった場合、生乳を生産する酪農家が「牛乳・乳製品関係の法規を知らなかった」「衛生管理には特に気を配ってなかった」では、消費者やマスコミは納得しません。そこで、こうした取り組みにおける牛乳・乳製品の取り扱いについての留意点を紹介します。

☆市販牛乳、乳製品の販売、無料配布、試飲・試食について

- 牛乳の販売には「乳類販売業」（長期11,800円、短期 2,200円）の許可が必要です。
- チーズやバターなどの乳製品販売に許可は必要ありませんが、保冷設備（10℃以下になるのであればクーラーボックスでも可）が必要です。
- イベントなどで、飲み物提供のみなら喫茶店、食べ物（簡易な調理メニューのみ）も提供するのであれば、飲食店の臨時営業許可（2,200円）が必要です。
- 食品衛生法上の『販売』は、不特定または多数のものに対する販売以外の授与を含みます。程度にもよりますが、「無料配布」「試食・試飲」でも原則的に営業許可が必要です。

もし、地域のイベントなどで毎年数回の牛乳販売や無料配布を行う計画があるのなら、「乳類販売業」の許可を長期（5年有効）で取得するのもひとつの方法です。異なる会場でもO.K.です（許可証の掲示必要）。



☆加工体験について

- 加工体験は「営業行為」でなければ、食品衛生法関係の縛りはありません。
- 許可はいらなくても、衛生管理体制の確保が必要です。保健所に相談してください。
- 試食が伴うなら、原材料に「生乳」の使用は不可となります。



加工体験に伴う食品衛生上の留意点

- 原材料は市販の牛乳・乳製品を使用する。
- 原材料の保存条件、賞味期限を守る。
- 手指・器具の洗浄・消毒を徹底する。
- 作ったものはその場で食べきり、持ち帰らないようにする。

注意

生乳を「乳処理業」許可取得施設で適切な条件で製造されたものが「牛乳」です。生乳を無許可の状態でいくら加熱殺菌したとしても、無料・有料に関わらず現行では他者への提供は認められていません。自家生乳や手作り乳製品は自己責任の範ちゅうで楽しみましょう。



消費者交流の場でも「食の安全・安心」が重要です！

歩行者被害の死亡事故多発！

～ 特徴は「高齢者・夕暮れ時・右横断」～

3月19日(月)宗谷管内猿払村の道道で、直進していた軽四貨物車と右側から横断中の歩行者が衝突し、59歳の女性歩行者が死亡しました。

本年に入り、車両対歩行者の事故で死亡した歩行者は12人で、前年同期比+5人となっています。特に、その内8人は「右から横断中」に跳ねられています。

事 故 概 要	
3月19日(月) 午後7時00分ころ 猿払村 道道 天候 曇 路面 凍結 軽四貨物×歩行者(右から横断) A 当：猿払村・63歳・女性 B 当：猿払村・59歳・女性 ※ 歩行者死亡	

歩行者被害の死亡事故実態(3/19現在:12人 前年対比+5人)

夕暮れ時が早まる10月～11月に多発する歩行者事故の特徴に酷似しており、更なる発生が懸念されます。

【事故の特徴】

● 性別

- ・ 女性10人(83.3%)
- ・ 男性2人(16.7%)

● 年齢別

- ・ 65歳以上9人(75.0%)

● 時間帯別

- ・ 16～20時8人(66.7%)

● 横断方向

- ・ 右からの横断8人(66.7%)

なお、車両側の違反別では、9人(75.0%)が前方不注視です。

発 生 日 時		発生市町村	性別	年齢	横断方向
月 日	時 間				
1 / 6	1 6 : 3 7	日高町	女性	7 6	右から左
1 / 1 0	6 : 1 0	芦別市	女性	7 9	右から左
1 / 1 7	1 7 : 2 5	森町	女性	7 9	右から左
1 / 1 8	1 8 : 3 5	札幌市	女性	8 0	右から左
1 / 2 0	1 7 : 0 8	小樽市	女性	7 6	右から左
2 / 9	1 7 : 3 5	当別町	女性	8 5	右から左
2 / 1 3	1 8 : 0 0	函館市	女性	8 8	右から左
2 / 1 5	1 1 : 0 0	小樽市	男性	7 8	その他
2 / 2 2	1 9 : 1 5	札幌市	男性	6 1	その他
3 / 3	2 0 : 4 0	余市町	女性	6 7	左から右
3 / 8	1 1 : 2 3	森町	女性	4 6	背面
3 / 1 9	1 9 : 0 0	猿払村	女性	5 9	右から左

歩行者事故を防止するための対策！(ドライバー編)

～ 前照灯の切り替えは小まめに行う ～

歩行者事故を防ぐために、夜間運転中は右側にも注意を払うとともに、前照灯の切り替えを小まめに行いましょう。

● 前照灯の照射距離

- ・ 走行用前照灯(遠目): 約100m
- ・ すれ違い用前照灯(近目): 約40m

● 制動距離(乾燥路面での一般的距離)

- ・ 時速50kmで24.5m
- ・ 時速60kmで32.7m

時速60kmの近目で走行中、歩行者を発見し制動を講じても、事故の危険性が極めて高くなります。夜間は、安全な速度で運転しましょう。



新入学

一年生

(組合員、職員、同居家族)

計根別小学校



消防士

かわめ ひろと
川目 大翔
川目 聡(職員)



博士

いずみ こうた
和泉 康太
和泉 光広(上標津)



お花屋さん

はたの のぞみ
波田野 萌
波田野 満(西竹)



お花屋さん

さかち
坂地いおり
坂地 浩二(上標津)



ゴルフの人

さとう れな
佐藤 怜奈
佐藤 厚柱(職員)



ごはんを作る人

きむら いくみ
木村 郁美
木村 智(上標津)



お寿司屋さん

かげやま そう
影山 颯
影山 智(養老牛)



土日はゆうまぐさ、
月～金曜は博物館

ほんだ りゅうき
本田 竜輝
本田 勉(養老牛)

養老牛小学校



ロボット作り

まつむら ゆうさく
松村 有朔
松村 憲一(大成)

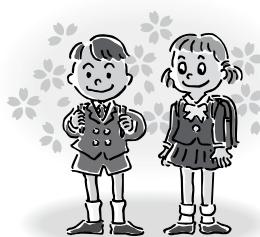


スケボーデス

さくま ななみ
佐久間七海
佐久間 忠(大成)

上西春別小学校

大きくなったら
何になりたいですか？



おめでとう

退職にあたって



購買部
大道 安次

この度三月三十一日付を以って退職させて頂く事になりました。

昭和五十二年に人工授精師として奉職以来三十年の長きにわたり農協のお世話になって参りましたが、これも一重に組合員並びに役員、各関係機関皆様方のご理解とご指導の賜物であり、このことに心より感謝を申し上げます。

また、在職中も人工授精、営農、金融・共済、購買部とそれぞれの部署を担当させて頂き、その役割と責任というプレッシャーを感じながら、組織や地域の一員として自分なりの努力を重ねて参りました。そのなかで、酪農の素晴らしさや人とのつながりの大切さを学び、その反面酪農の厳しさも身をもって体験すること

ができました。

退職後は、計根別で学んだ貴重な経験と精神を忘れずに、新たな人生を歩んでいきたいと思っています。

最後となりますが、厳しい酪農情勢は続いておりませんが、皆様方の今後益々のご繁栄とご健勝を祈念申し上げ、退職の挨拶とさせて頂きます。三十年間言葉に尽くせないほどお世話になりました。誠に有難う御座いました。

お世話になりました



共済課
加藤 純子

計根別農協に勤めて約三年。以前はスタンドでパートしていた事もあり、その頃から組合員の方々には大変お世話になりました。スタンドの給油作業から事務所に移動になった頃は覚える事も多くて、出来の悪い自分に腹が立つ日々で

したが、販売課の人達の明るさと優しさに助けられ、大好きな牛とも接する機会もあり楽しく過ごさせて頂きました。市場にはあまり行けませんでした。実際のセリ場を体験する事が出来てとても良い経験になりました。

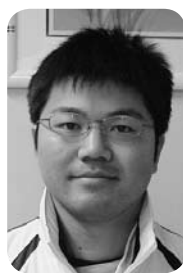
共済課では、今まで接してきた組合員さんの他にも一般のお客様も多いので戸惑うばかりでしたが、共済は一番身近で大切な事を改めて感じました。覚えの悪い私にとっては難しい内容でもありましたが、少しでも関わる事が出来て良い勉強になりました。

職員になってから皆さんにはいろいろとご迷惑おかけしましたが、職員になったから出来た貴重な経験も沢山ありました。特に組合員さんには大変良くして頂きとても嬉しく思っています。

今後は別な地で組合員として酪農を営む農家へと行きますが、この計根別農協で学んだ事を生かして頑張りたいと思います。

最後になりますが、今まで私を支えてご指導して頂き本当に有難うございました。

お世話になりました



酪農課
初岡 久司

計根別農協に奉職して以来三年が過ぎました。私も人工授精師として酪農経営の一助となることを目指して、組合員皆様のために頑張つて参りましたが、この度家庭の事情により家業を継ぐこととなり、三月末日を以って退職する事となりました。

この計根別で過ごした月日を振り返ってみますと長いようで短い三年間であり、組合員や職員の皆様には何かとご迷惑をお掛けしましたが、今まで色々のご指導を頂き、ここまで育ててくれたことに心から感謝を申し上げます。

これからは、全く違う職種につくこととなります

が、計根別で学んだ事を活かして家業を盛り立てていこうと思っております。

最後となりますが、これからの皆様方の益々のご健勝とご発展をお祈り申し上げます。お別れの挨拶とさせて頂きます。本当にありがとうございました。

お世話になりました



購買部資材生活課
阿部 将和

四月末日を以って計根別農協を退職する事となりました。

計根別農協では、酪農課で人工授精師として一年、購買事業部で二年半勤務させて頂き、大変充実した毎日を送ることが出来ました。

また、組合員や役職員の皆様方には多々ご迷惑をお掛けした事と思いますが、いつも親切にして頂きとても感謝しております。本当に有難うございました。

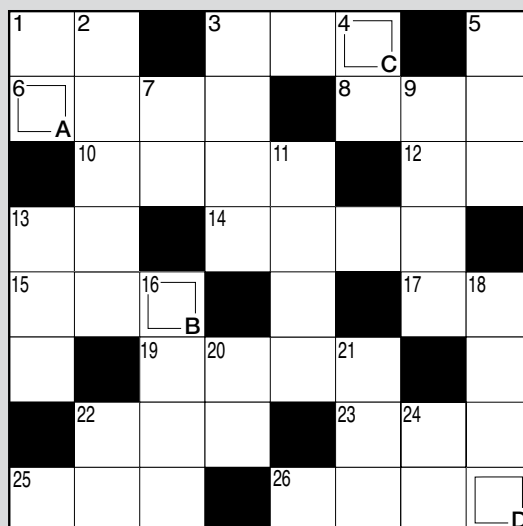
【タテのカギ】

- 1 裏になったら雨かもね
- 2 根気強い人が勝つ
- 3 カー、マン、ウエア
- 4 恥ずかしいときは、入りたくなる
- 5 警官
- 7 乗馬+ゲートボール
- 9 中空のパスタ
- 11 ロシアの男性用のブラウス風上衣
- 13 芸事で師匠から流儀名を許された人
- 16 建物の基礎になる石
- 18 勲章を与えること
- 20 万の一万倍の単位
- 21 サイダーに似ている
- 22 脱穀する前の米
- 24 地球から裏側は見えない

【ヨコのカギ】

- 1 アルコール類は駄目です
- 3 競技の得点
- 6 「蒲公英」
- 8 軟らかくて重い金属
- 10 泳ぎ方のひとつ
- 12 酒造りで出る残り物
- 13 平城京があったところ
- 14 ツバメの異称
- 15 アメリカへ行くこと
- 17 外側は赤、内側は紫
- 19 イカでつくったものをよく目にする
- 22 酢の物にする粘りけがある海藻
- 23 雑誌と書籍の中間の出版物
- 25 水墨画
- 26 服を着せて陳列する人形

クロスワードパズル



●正解者5名の方にすてきなプレゼントをさしあげます。なお、正解者多数の場合は抽選とさせていただきます。

《応募方法》左下の点線の部分を事務所内（販売機横）の投書箱へ。または、組織広報係までFAX（78-2556）お願いします。

《締め切り》平成19年4月15日まで

当選者の発表は「けねべつ」5月号誌上

クロスワードパズル 3月号の答え

モンブラン

抽選の結果下記の方が当選いたしました。
すてきなプレゼントを差し上げます。
組織広報係でお受け取り下さい。

砂越 健一さん 工藤 克子さん 石邑有紀恵さん
深瀬 望さん 大槻裕美子さん

クロスワードパズル

住 所

氏 名

T E L

答え

A

B

C

D

あとがき

三月は、ときより降り続く雪はありましたが、日中の気温が上がり、驚くほど雪解けが早まったように感じる今日この頃です。

さて、先月はフィギュア世界選手権が開催され、日本勢も男子で初の快挙となる銀メダルを獲得。女子では、周囲のプレッシャーを抱えながらも金・銀メダルの栄誉に輝き、日本スケート界にも新たな時代を迎えたように感じます。

農協では、本年度を以って四名の職員が退職されますが、退職される職員には、今まで農協でご活躍された功績を讃えるとともに、これからの人生を温かく見守っていききたいと思ひます。

四月からは、新採用職員二名を迎え、農協内部にも新たな風が巻き起こりそうな予感がします。

今年も厳しい酪農情勢は続くと思われませんが、職員一丸となって組合員や地域のために頑張つて参りますので、皆様のご理解、ご協力を宜しくお願い致します。



農協事業も平成十九年度を迎えましたが、当方も十八年度の決算確定や本年度事業計画作成に向けて、役職員が懸命になり、頭を振り絞って取り組んでいます。

ここ数年来、酪農情勢の悪化に歯止めのかからない状況が続いておりますが、農協に対する厳しい視線、意見を受けながら、農協では何ができるか、タイムリーな支援は何かと検討を重ねているところです。各団体等の会合にも出向き、組合員皆様の苦しみ、悩み、意見を聞きながら新年度事業に加味していきたいと思っています。

最近、私も深い悩みを感じていることがあります。それは、経営収支の悪化に悩む組合員の方々と接するなかで、それぞれの家庭の状況が見えてきます。家族の皆様が自分の家の経営状況を知らない、共有

していない事に大きな不安を感じます。経営者は、家族（奥さん、子供、父さん、母さん）に自分の経営の姿を包み隠さず伝え、理解を求める事は何も恥じる事ではありません。必ずや家族の皆さんも協力し惜しまないはずで。

現在の酪農情勢は、深い谷間に入り込み、我慢と忍耐を強いられる毎日ですが、家族共々に悩みを共有しながら、話し合いを重ね、我が家の方向を定め、家族一丸となって耐え凌いでいけば、必ずや道は開けてくると思います。

辛い時期は続くと思いますが、家族の皆様が心を通わせ、知恵を出し合って頑張る事が経営再建、危機を乗り切る、お金のかからない最善の方法だと思います。

平成十九年四月一日 瀬瀬 成喜



〰雛祭り〰

3月2日、JA計根別女性部緑会では、会員が和服に着替えて〰雛祭り〰を行った。そもそも雛祭りとは、「桃の節句」などと言われ厄を人形に移して祓うという風習があります。この日は、農協和室に雛壇を飾り、会員それぞれが家族の健やかな成長と幸せを願っていました。本年も幸多き一年でありますように…



編集／計根別農業協同組合 営農部 営農課 組織広報係
発行日／平成19年4月1日